



## 江戸川区長期計画

### えどがわ新世紀デザイン ~ 共育 協働 安心への道 ~

発行日 / 平成14年7月

編集・発行 / 江戸川区経営企画部

〒132-8501 江戸川区中央1-4-1

Tel : 03-3652-1151 (代表)

<http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

# えどがわ新世紀デザイン

## 共育 協働 安心への道



江戸川区長期計画

概要版

江戸川区



ごあいさつ

江戸川区長 多田正晃

私たちのふるさと、愛するまちである江戸川区の21世紀初頭の基本方針となる長期計画「えどがわ新世紀デザイン」を、区民の皆様のご意見・ご提言をいただきながら、ここに策定いたしました。社会が予想できないほどのスピードで変化し続けるなかで、時代の潮流は、「もの」から「こころの豊かさ」「生活の質」を大切にするように変わってきています。

いつの時代においても、その中心にあって、理想のまちづくりを進めるのは「人」であり、これから生まれる人も含めた「一人ひとりの区民」であります。

私は、新しい長期計画を策定するにあたり、区民の皆様一人ひとりの知恵や活力、創造性、倫理観などを十分に活かしていくことが、江戸川区の理想の姿を創り上げるものと考えております。

新しい長期計画「えどがわ新世紀デザイン」は、この考えのもとに、男女・世代・国籍を問わず、誰もが人生のそれぞれのライフステージに応じて充実した人生をおくり、あらゆる場面において安心生活を営むことのできるまち、「生きる喜びを実感できる都市」をめざして、今後20年間に区政が取り組むべき方向を明らかにしたものです。

今後、「生きる喜びを実感できる都市」の実現をめざし、家庭、地域が互いに助け、支え、教え、学び、育てあう「共育」のもとに、区民の皆様と区が手をたずさえて「協働」しながら、この長期計画に全力をあげて取り組んでまいります。

区民の皆様方の一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

なお、計画の策定にあたりまして、多くの貴重なご意見やご提言をいただきました皆様、さらに終始熱心なご審議をいただきました長期計画審議会委員の皆様へ深く感謝申し上げます。

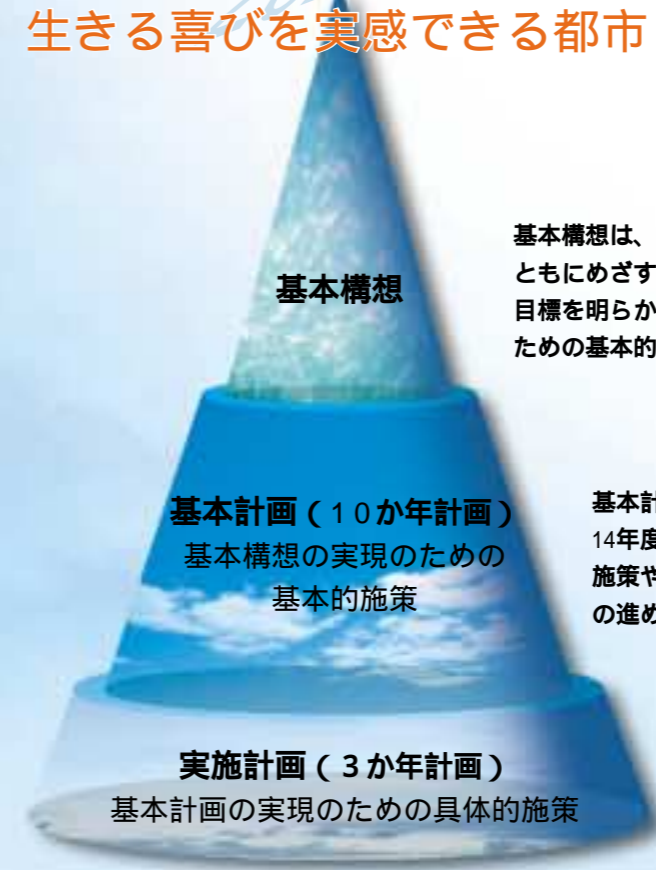
平成14年7月

## 長期計画とは

- 1 区民と区がパートナーシップに基づき、協働して、まちづくりを進めていくための指針です。
- 2 区の行財政の計画的運営の指針です。
- 3 国や都、事業者などが進める計画や事業などを調整し、誘導していくための指針です。

創造性豊かな文化はぐくむ  
水辺と緑かがやく  
安心と活力ある

## 生きる喜びを実感できる都市



基本構想

基本構想は、これからの20年間に、区民と区がともにめざすべき江戸川区の将来都市像と基本目標を明らかにするとともに、これを実現するための基本的な考え方や施策を示すものです。

基本計画（10か年計画）  
基本構想の実現のための  
基本的施策

基本計画は、基本構想を実現するために、平成14年度から平成23年度までの10か年で区が行う施策や事業を体系化・計画化するとともに、その進め方を示すものです。

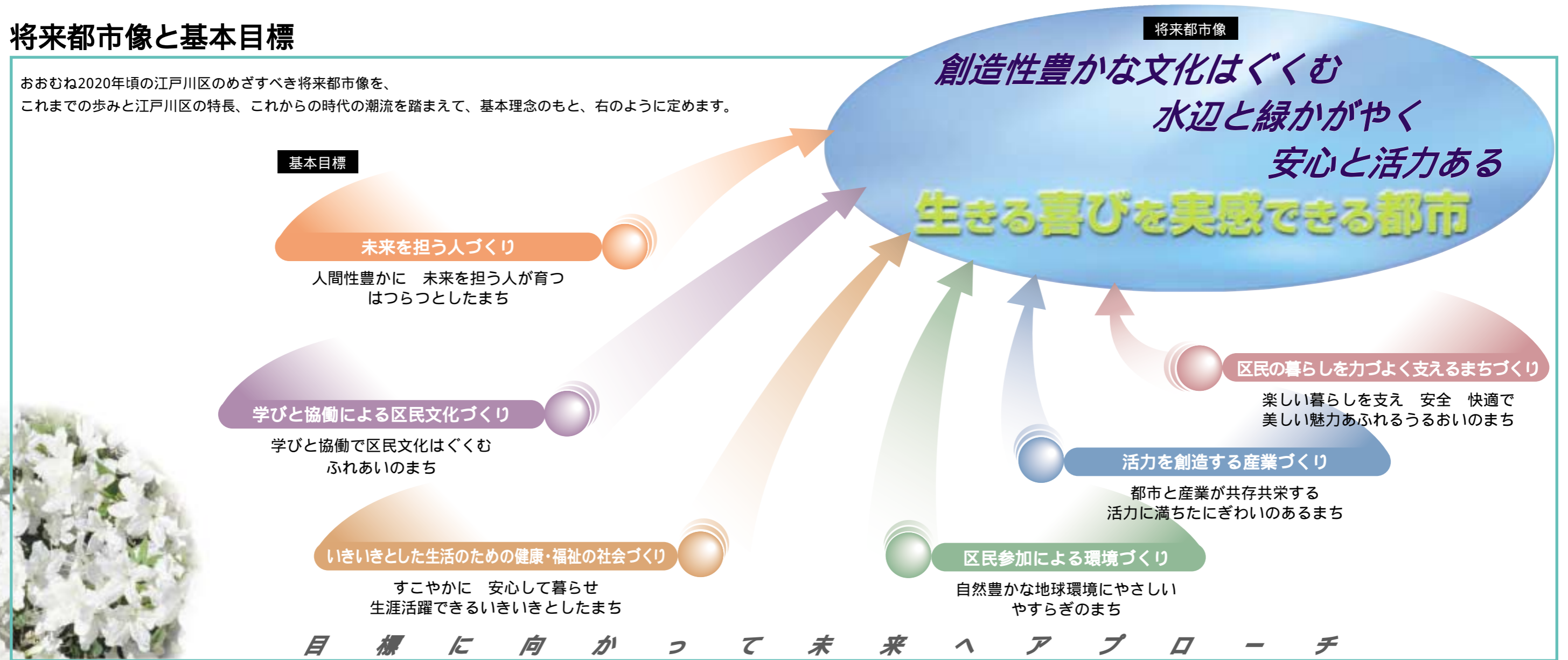
実施計画（3か年計画）  
基本計画の実現のための具体的施策

実施計画は、基本計画を、現実の行政の中でどのように実現していくかを明らかにする3か年計画で、予算編成の指針となるものです。

目次	長期計画とは	1
	将来都市像と基本目標	2～3
	将来都市像実現のための基本目標	
	未来を担う人づくり	4～7
	学びと協働による区民文化づくり	8～11
	いきいきとした生活のための健康・福祉の社会づくり	
	1) 区民の健康づくりのために	12～14
	2) 高齢の人々・障害のある人々のために	15～17
	区民参加による環境づくり	18～21
	活力を創造する産業づくり	22～25
	区民の暮らしを力よく支えるまちづくり	26～30
	計画の実現のために	31

# 将来都市像と基本目標

おおむね2020年頃の江戸川区のめざすべき将来都市像を、これまでの歩みと江戸川区の特長、これからの時代の潮流を踏まえて、基本理念のもと、右のように定めます。



## 基本理念

基本構想の理念は、江戸川区の将来の理想を表現するとともに、江戸川区のまちづくりを進めるすべての人々が念頭におかなければならない基本的考え方です。

- 1 自立した個人 / 区民一人ひとりが生涯をとおして学び、自らの人格を高め、生きる知恵を身につけることが必要です。
- 2 つながりと信頼 / 家庭のきずなを基本とし、区民一人ひとりがつながりと信頼をもち、互いに助けあい、地域社会に貢献することが大切です。
- 3 地球人としての発想 / 区民一人ひとりが世界へ目を広げて、国籍や文化の違いをこえ、世界の人々との交流を深め、互いに理解しあい、地球とともに生きるという「地球人」としての発想をもつことが大切です。

## 基本構想の背景となる時代の変化

- 1 少子・高齢化
- 2 子どもの教育（道徳心や規範意識の低下）
- 3 価値観やライフスタイルの多様化
- 4 高度情報化と地球規模の交流
- 5 地球環境問題と安心・安全への関心の高まり
- 6 ソフト化・サービス化の進行と経済競争の激化

## 人口推計

本区の人口は、今後ともゆるやかな増加を続け、2020年には、70万1千人になると推計されます。

